Panasonic

オーディオミキサー

取扱説明書(追補版)

品番 WR-DA7V

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、 販売店からお受け取りください。

保証書別添付



本書について

この取扱説明書は「WR-DA7V」専用です。 WR-DA7の取扱説明書(別冊)に対して、変更になる部分のみをまとめています。

また、WR-DA7取扱説明書(別冊)の関連ページを次のように表しています。

《関連ページ》 第1章 商品概要 16ページ

ご使用の際は、本書とWR-DA7の取扱説明書をあわせてお読みください。

もくじ

1.	デジタル出力の設定	4
2.	MIDIコントロールチェンジ番号の使用制限廃止	5
3.	ゲインリダクションメーター [GR]の変更	5
4.	RS-422プロトコルによるVTR制御	6
5.	オシレータON/OFFのショートカット操作	7
6.	チャンネル設定画面へ戻るショートカット操作	7
7.	ステレオ設定解除時のPAN設定位置	7
8.	タンデム接続カード装着時のレイヤーリンク設定	8
9.	フェードイン、フェードアウトタイムの設定	9
10.	仕様比較(WR-DA7VとWR-DA7)	10
11.	WR-DA7Vレベルダイヤグラム	11

1.デジタル出力の設定

《関連ページ》 第10章 デジタルI/O 151~153ページ デジタルI/Oのデジタル入力設定画面に「DIGITAL OUTPUT SELECT」部が追加 され、7つのデジタル出力(REC OUTとAUX1/2、スロット1,2,3の1~4チャンネ ル、5~8チャンネル)に付加されるユーザービットの形式を、それぞれ 「AES/EBU」または「S/PDIF」に切り替えることができます。

1.**[**D-I/O]キーを押します。

デジタル入力設定画面が表示されます。

	T.C. 00:00:00.00 SCENE 01:SCENEMEM01	
SOURCE_SELECT FS 44.1K INT_44.1K INT_48K INT_44.1K INT_48K INT_44.1K INT_48K INCK_IN Fs REF 59.94Hz U_SYNC ±0.18	DIGITAL INPUT SELECT	
2TR IN A LOCK SLOT1 AESZEBU LOCK SLOT2 AESZEBU LOCK SLOT3 AESZEBU LOCK SLOT3 AESZEBU LOCK	DIGITAL OUTPUT SELECT REC-OUT AUXIZ2 AESZEBU SLOTI 1-4-SZP 5-8-955 SLOT2 1-4-RES 5-8-955 SLOT3 1-4-SZP 5-8-5ZP	- DIGITAL OUTPUT SELECT部

2. 手順1の操作でデジタル入力設定画面以外の画面が表示されたときは、テンキーの[1]キーを押します。
 続けて[D-I/O]キーを押すか、カーソルを画面下部のInput Setボタンに

合わせ、[ENTER]キーを押すことにより切り替えることもできます。

- 3. DIGITAL OUTPUT SELECT部から、設定したいデジタル出力のボタンにカー ソルを合わせて「ENTER]キーを押し、AES/EBUまたはS/PDIFを設定します。
- 4. DA7後面のレコード出力端子(REC OUT)右側にあるフォーマット切替スイ ッチと、AES/EBU&S/PDIF I/Oカード(別売品)のディップスイッチを、手 順3で設定した状態(AES/EBUまたはS/PDIF)と同じ設定にします。 フォーマット切替スイッチおよびディップスイッチは、出力信号の電気的仕 様を切り替えるものであり、画面上のボタンとは連動しません。必ず、出力 する信号形式に合わせてスイッチを切り替えてください。



2.MIDIコントロールチェンジ番号の使用制限廃止

《関連ページ》 付録 259ページ WR-DA7では、コントロールチェンジ番号「6」「38」「96~101」は使用不可能で したが、WR-DA7Vでは、すべての番号(0~119)が使用できます。

3.ゲインリダクションメーター [GR]の変更

チャンネル設定画面およびダイナミクス設定画面に表示されるゲインリダクショ ンメーターの目盛りを、2dBステップに変更しています。



チャンネル設定画面



Dynamics

ダイナミクス設定画面

4.RS-422プロトコルによるVTR制御

《関連ページ》 第15章 ユーティリティ 215~217ページ ユーザーコンフィグ画面の「RS422 9PIN PROTOCOL」を「ON」に設定すること により、VTRの制御が可能です。 VTRを制御する場合を例に説明します。

1. DA7後面のRS-422/485端子(D-sub 9ピン)にVTRを接続します。



2.[UTILITY]キーを押します。

ユーティリティの設定画面が表示されます。

01 SEL CH UTILITY Input CONFIG T.C. 00:00:00.00 SCENE 01:SCENEMEM01 CONFIGURATION AUTO DISP CHANGE KEY LOCK AREA SELECT OFF PASSWORD AUTO CHANNEL SELECT OFF RS422 9PIN PROTOCOL ON FADER ON TALK BACK SW LOCK ON RMT SW POLARITY REV OFF SYNC WARNING OFF 10KEY SCENE RECALL SAVE CONFIRMATION OFF OFF NEW PASSWORD LOAD CONFIRMATION OFF FADER RAMSA NET PROGRAM CHG 10 KEV CURSOR&JOG OTHERS CLEAR ALL EXECUTE OSC/BATT Confis User Cstm)

- 手順2の操作でユーザーコンフィグ以外の画面が表示されたときは、テンキーの[2]キーを押します。
 続けて[UTILITY]キーを押すか、カーソルを画面下部のConfigボタンに合わせて[ENTER]キーを押すことにより、ユーザーコンフィグ画面に切り替えることもできます。
- 4.「RS422 9PIN PROTOCOL」のON/OFFボタンにカーソルを合わせて [ENTER]キーを押し、「ON」に設定します。
- 5. [MMC/CURSOR]キーを押してMMCモードに切り替え、**カーソル**キーで VTRのPLAY、FF、REW、STOPを制御します。

 メモ
 RS422 9PIN PROTOCOLの設定を「ON」にしてVTR制御を行う場合は、次の制約 があります。
 ・REPLAYとLOOPは操作できません。

・通信速度は38.4 kbps固定です。

RS422 9PIN PROTOCOLの設定が「OFF」の場合、MMC制御に制約はありません。

5.オシレータON/OFFのショートカット操作

[MMC/CURSOR]キーを押しながら[UTILITY]キーを押します。 押すたびにオシレータのON/OFFが切り替わります。

6.チャンネル設定画面へ戻るショートカット操作

PAN調整ノブを押すとサラウンド設定画面を表示できますが、誤ってPAN調整 ノブを押してしまったときは、再度PAN調整ノブを押すことにより、サラウンド 設定画面からチャンネル設定画面に戻ることができます。

7.ステレオ設定解除時のPAN設定位置

《関連ページ》 第3章 チャンネル 58,59ページ WR-DA7では、ステレオ設定を解除したときのPAN設定は、奇数チャンネル、偶数チャンネルともC(センター)ですが、WR-DA7Vでは次のようになります。 奇数チャンネル: 左いっぱい 偶数チャンネル: 右いっぱい





PAN/BAL ON GNG () R16

偶数チャンネル

8.タンデム接続カード装着時のレイヤーリンク設定

《関連ページ》 第10章 デジタルI/O 156ページ DA7後面のスロット3にタンデム接続カード(別売品)を装着すると、スロット 設定画面のスロット3設定部でレイヤーリンクのON/OFF設定が行えます。

1.[D-I/O]キーを押します。

デジタルI/Oの設定画面が表示されます。

01 SEL CH	D-I/O TO SLOT	T.C. 00:00:00.00 SCENE 01:SCENEMEM01
SELECT CHANN	EL INPUT 1	NORMAL INS TANDER
SLOT1 ADAT	SLOT2 AES/EBU	SLOT3 TANDEM
BUS 1	BUS 1	
BUS 3 13	BUS 3 3	OFFSET DELAY
BUS 5 15	BUS 5 FS	10somple
BUS 7 17	BUS 7 17	
CLEAR		LAVER LINK OFF
Input Set)	o Slot 🛛 Dithe	er 🗌

✓ メモ ______ [DIRECT]キーを押し てもスロット設定画面 は表示できます。

2. 手順1の操作でスロット設定画面以外の画面が表示されたときは、テンキーの [2]キーを押します。

続けて [D-I/O] キーを押すか、カーソルを画面下部のTo Slotボタンに合わせ、[ENTER] キーを押すことにより切り替えることもできます。

- 3. LAYER LINKのON/OFFボタンにカーソルを合わせて[ENTER]キーを押し、 レイヤーリンクのON/OFFを設定します。
 - ON : フェーダーレイヤーの切り替えが、マスターとスレーブ間で連動 します。
 - OFF : フェーダーレイヤーの切り替えが、マスターとスレーブ間で連動 しません。

9.フェードイン、フェードアウトタイムの設定

《関連ページ》 第13章 シーンメモリー 200ページ シーンメモリー呼び出し時に、カレントとシーンメモリーでフェーダーレベルが 異なる場合、フェードタイムを設定することにより、呼び出したシーンメモリー のレベルまでフェーダーレベルを連続的に変化させることができます。

WR-DA7Vでは、フェードタイムの設定をフェードインとフェードアウトに分け て設定することができます。

READ]キーを押します。
 MEMORY番号表示LEDが点滅し、リード/ライト画面が表示されます。

01 SEL CH	NE MEMORY ∕WR	T.C. SCEN	00:00 E 01:SC	:00.00 ENEMEM01
READ HRITE HRITE NAME PROTECT NO SC 50 SC 00 AU 01 SC 02 SC 03 SC 04 SC 05 SC	ENEMEMOS ENEMEMOS TOMIXMEM ENEMEMOS ENEMEMOS ENEMEMOS	READ FADER FDR GRP MUTE GRP SEL ALL CLR ALL	PARAME	TER EQ DVN HERS
	COTECT CHANNE 7 113 113 20 11 1 22 23 24 25 2 25 24 25 25 2 20 21 22 15 2 20 21 25 2 20 21 2 20 21 25 2 20 21 2 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 2 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20		BUS M 02 02 03 03 03 03 03 03 03 03 03 03 03 03 03	ASTER LR L ALL R ALL

2. リード/ライト画面下部のXFadeボタンにカーソルを合わせて[ENTER]キー を押し、フェードタイム設定画面に切り替えます。



- SELECT]キーを押すか、フェードチャンネル選択部のチャンネルボタン にカーソルを合わせて[ENTER]キーを押し、チャンネルを選択します。 選択したチャンネルは反転表示されます。
 SEL ALLボタンを選択すると、すべてのチャンネルが選択されます。
 CLR ALLボタンを選択すると、選択されているチャンネルが解除されます。
- フェードイン調整ノブまたはフェードアウト調整ノブにカーソルを合わせて ジョグダイヤルを回し、フェードタイムを設定します。
 時間は0~3secの間で設定します。0secに設定した場合、フェード機能は OFF扱いとなります。

10.仕様比較

《関連ページ》
付録
251,252ページ

WR-DA7に対して変更になる仕様は次のとおりです。

アナログ入力

項目	WR-DA7V	WR-DA7
INPUT 1~16入力レベル	- 66 ~ + 4 dB	- 60 ~ + 10 dB
INSERTION RETURN 1~16入力レベル	- 2 ~ + 18 dB	+ 4 ~ + 18 dB
AUX RETURN 3~6入力レベル	+ 4 ~ + 22 dB	+ 4 ~ + 18 dB

アナログ出力

項目	WR-DA7V	WR-DA7
MASTER OUT L/R出力レベル	+ 4 ~ + 24 dB	+ 4 ~ + 18 dB
AUX SEND 3~6出力レベル	+ 4 ~ + 22 dB	+ 4 ~ + 18 dB
INSERTION SEND 1~16出力レベル	- 2 ~ + 18 dB	+ 4 ~ + 18 dB
REC OUT L/R出力レベル	+ 4 ~ + 24 dB	+ 4 ~ + 18 dB
MONITOR A OUT (L/R) 出力レベル	+ 4 ~ + 24 dB	+ 4 ~ + 18 dB
MONITOR B OUT (L/R) 出力レベル	+ 4 ~ + 24 dB	+ 4 ~ + 18 dB

その他

項目		WR-DA7V	WR-DA7
SMPTE & V Syncカード		標準装備	オプション
(入力)		バランス	アンバランス
20ポイントLEDメーター	橙色	- 20 dB以上	- 15 dB以上
	緑色	- 22 dB以下	- 18 dB以下

- メモ -

上記以外の仕様はWR-DA7と同じですので、WR-DA7取扱説明書をご覧ください。

11.WR-DA7Vレベルダイヤグラム

《関連ページ》 付録 256ページ



便利メモ(おぼえのため、記入されると便利です。)

お 買	しい 上	げ年	月日	年	月	日	品番	WR	-DA7V	
販	売	店	名				1	()	-

松下電器産業株式会社 松下通信工業株式会社 AV システム事業部
〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600 🔁 (045)932-1231(大代表)
avM1299-0 A8QA5395AN